



鎌倉交響楽団

第73回定期演奏会

1999年5月23日(日) 2:00p.m.

鎌倉芸術館

プロフィール

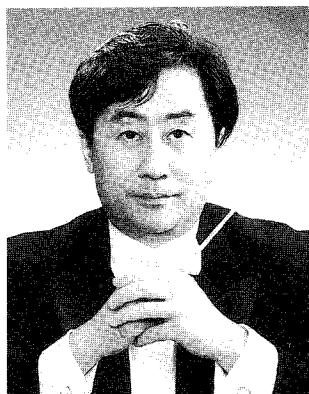
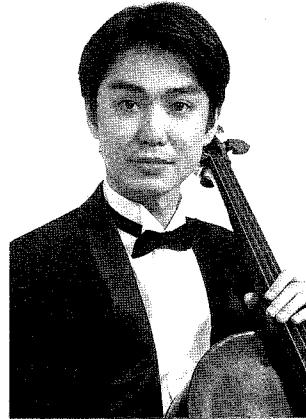


ヴァイオリン独奏 / 石田泰尚 (いしだ やすなお)

91年国立音楽大学入学。在学中、数々のオーディションに合格。リサイタル開催（国際芸術連盟主催）。徳永二男氏と共に演。95年同上を首席で卒業、同時に矢田部賞受賞。読売新人演奏会に出演。現在、新星日本交響楽団コンサートマスター。ソリストとしても同團他のオーケストラと、ラロ、ブルッフ、メンデルスゾーン、ブームスの三重協奏曲、サンサーンス、バッハ等を共演。また各地でリサイタルを開催。YAMATO 弦楽四重奏団メンバー。

チェロ独奏 / 村井 将 (むらい あき)

91年東京芸術大学音楽部器楽科卒業。在学中87年に第56回日本音楽コンクール第2位入賞。90年野村賞受賞。91年東京文化会館主催「新進音楽家デビューコンサート」、NHK-FM「土曜リサイタル」に出演。その後、津田ホール、音楽の友ホールでリサイタル開催。第1回日本室内楽コンクール・デュオ部門入選。87年と91年にイタリアのキジアーナ音楽院夏期セミナーでR. ブレンゴラ、M.マイスキー両氏に師事。室内楽とチェロ・マスタークラスでディプロマ名誉賞及びディプロマ特別賞を受賞。その他、沖縄ムーンビーチ・ミュージック・キャンプ、京都フランスアカデミー、北海道池田町音樂キャンプ、霧島音樂祭などに参加。94年にベートーベン・チエイツチ全曲演奏会、95年にバッハの無伴奏チェロ組曲連続演奏会を開催。97年「新日鉄コンサート」プログラミングアーティストシリーズにおいて紀尾井ホールでリサイタルを行う。現在、新星日本交響楽団首席チェロ奏者。ヴェガ・ストリング・アンサンブルのメンバー。



指揮 / 古谷誠一 (こたに せいいち 常任指揮者)

東京大学文学部卒。在学中から指揮を三石精一氏に師事。卒業後、桐朋学園音大で指揮を小澤征爾、秋山和慶、堤俊作の各氏に、作曲・ピアノを故矢代秋雄、三善晃、末吉保雄の各氏に師事。「魔笛」「ドン・ジョヴァンニ」「ボエーム」「椿姫」等のオペラから「サウンド・オブ・ミュージック」等のミュージカル、「カルミナ・ブラーナ」、ヤナーチェックの「グラゴール・ミサ」、ヴェルディ、ベルリオーズの「レクイエム」等の大がかりな舞台作品まで、手がけた作品はあらゆるジャンルにわたり、日本オペレッタ協会の定期公演では「マリッツァ伯爵夫人」「白馬亭」「微笑みの国」等、日本で演奏されることの少なかったオペレッタを数多く指揮して高い評価を得る。また、日本フィル、東京シティフィル、東京交響楽団、新日フィル、九州交響楽団、名古屋フィル、関西フィルなど数多くのオーケストラを指揮、1997年にはカーネギーホールでセント・ルーカス・ニューヨークオーケストラを指揮し、絶賛される。現在、名古屋芸術大学助教授、セントラル愛知交響楽団正指揮者。

■今回の演奏会にあたり大野守、高山泰利、前田類、幕内弘司、松沼俊彦、松村正春、山崎正秋、吉村仁の諸先生（順不同）にも御指導いただきました。

鎌倉交響楽団第73回定期演奏会

指揮／古谷誠一

G. ヴェルディ 歌劇「ナブッコ」序曲

J. ブラームス ヴァイオリンとチェロのための二重協奏曲イ短調

ヴァイオリン独奏／石田泰尚 チェロ独奏／村井 將

I アレグロ

II アンダンテ

III ヴィヴィアーチェ・ノン・トロッポ

—————〈休 憩〉—————

P. I チャイコフスキイ 交響曲第4番ヘ短調

I アンダンテ・ソステヌート・モデラート・コン・アニマ

II アンダンティーノ・イン・モード・ディ・カンツォーナ

III スケルツォ、ピチカート・オステイナート

IV フィナーレ、アレグロ・コン・フォーコ

〔後 援〕 鎌倉市教育委員会

鎌倉交響楽団の演奏会の御案内

●サマーコンサート

8月7日(土) 鎌倉芸術館小ホール 入場無料

●第27回室内楽演奏会

鎌響団員によるアットホームで多彩なアンサンブル・コンサート

8月21日(土) 鎌倉中央公民館 入場無料

●第74回定期演奏会

ベートーヴェン 交響曲第9番ニ短調「合唱」指揮／森口真司

11月7日(日) 鎌倉芸術館大ホール

合唱団員募集

左記「第9」公演の合唱団員を募集します。練習は月2~3回、参加費5000円程度（楽譜代含む）。

お申込は葉書に住所、氏名、電話番号、年齢、声部を書いて、5月末までに

〒248-0012 御成町14-32 田中方
鎌倉交響楽団 ☎ 0467-25-3512

プログラム・ガイド

歌劇「ナブッコ」序曲 G. ヴェルディ (1813 – 1901)

歌劇「ナブッコ」は、ヴェルディが28歳の時に作曲した第三作目のオペラで、彼の出世作となりました。

シンフォニアと呼ばれるこの序曲は、トロンボーンとチューバによるコラールから始まります。このアンダンテの後、第一幕の終り近くの戦闘シーンから採られたアレグロの主題、そして、「行け我が思いよ、金色の翼にのって」の合唱の旋律に続きます。先程のアレグロの主題が再現され、最後は第三幕冒頭の合唱の主題も交って、燃え上がるようになります。

この曲は、オペラとして演奏される機会は少ないものの、序曲だけは演奏会の冒頭を飾るに相応しく、今でも頻繁に取り上げられます。

本日の演奏会の幕開けは、イタリアの作曲家、ヴェルディの初期の作品をお楽しみ下さい。

(T. G 記)

ヴァイオリンとチェロの為の二重協奏曲イ短調 J. ブラームス (1833 – 1897)

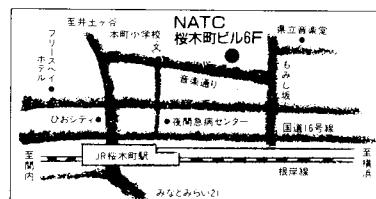
ドイツのハンブルクで生まれたブラームスは、1862年9月ウィーン定住にふみきました。それ以来、亡くなるまでの35年間、シーズン中はウィーンで演奏活動をし、夏季のオフ・シーズンは涼しい静かな避暑地で集中的に作曲する習慣となりました。この二重協奏曲は1887年の夏、避暑地であるスイスのトゥーンで作曲されました。

この曲が作られる前は、生涯の親友であるヴァイオリン奏者のヨアヒムとやや不仲な時期でしたが、1884年作曲の交響曲第4番に彼が好意を示し、友情が復活してきたことにより、二重協奏曲はヨアヒムの意見を聞きながら作曲されました。そのため「和解の協奏曲」とも呼ばれています。この曲はブラームスにとっての最後の管弦楽作品となり、これ以降はもっぱら室内楽曲と声楽曲に心魂をそそぎました。

1887年10月18日、ヨアヒムとチェロの名手ハウスマンの独奏、ブラームスの指揮でケルンで初演されました。第1楽章「アレグロ」ソナタ形式、第2楽章「アンダンテ」3部形式、第3楽章「ヴィヴィアーチェ・ノン・トロッポ」ロンド形式の3楽章から成っています。 (K. K 記)

《製作・修理・毛替・販売》
弦楽器工房かわばた

TEL.045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町3-96-4 NATC桜木町ビル6F 営業時間／AM10:00～PM7:00(日・祭休み)



プログラム・ガイド

交響曲第4番へ短調 P. I. チャイコフスキー (1840 - 1893)

ロシアを代表する作曲家チャイコフスキーの交響曲は第6番まであり、特にこの第4番は彼の転機になったと言われ、後半3曲は「三大交響曲」として親しまれています。

彼の人生とこの曲に関わった女性は二人いました。一人は弟子のミリューコワ。この曲に着手してまもない1877年、チャイコフスキーは彼女から熱烈な求愛を受けて結婚しましたが、結婚生活に耐えられず自殺未遂までした末、2ヶ月で離婚してしまいます。療養の旅に出た彼は、苦悩を創作のエネルギーに変えていきました。その陰にあったのがもう一人の女性、大富豪の未亡人だったメック夫人の経済的・精神的な支援でした。二人の手紙のやりとりは結婚の前年から13年間続ましたが、実際に会った事は一度も無かったそうです。

旅先のイタリアで完成した交響曲第4番は、「我が良き友へ」とメック夫人に捧げられました。チャイコフスキーが夫人に書いた手紙の言葉を交えながら、この曲をご紹介します。

第1楽章「運命のファンファーレ」が鳴り響きます。「それは目的を実現しようとする幸福の希望を妨げる、冷酷な力であり、この運命の力は征服できないもので、私たちはこれと妥協し、嘆き悲しむだけです。」やがて、木管による甘く明るい旋律が現れ、幸福な時が訪れたかに見えますがそれは夢に過ぎず、またもファンファーレに打ち消されます。「このように人生は重苦しい現実と、はかない夢との絶え間ない交替にすぎません。」

第2楽章オーボエで始まるもの悲しい旋律。「夜ただひとり座って、読もうとした本は手からすべり落ち、思い出だけが次々と沸き起こります。過ぎた日々の思い出に浸るのは悲しく、また甘い気分でもあります。」

第3楽章弦楽器のピチカートによる響きは、ロシアの民俗楽器“バラライカ”に似せたともいわれています。「少しワインを飲んだほろ酔い気分」の幻想の中で木管がロシアの踊りを、次に金管が遠くを通りすぎる軍隊の行進を奏し、やがてすべてが重なり合います。

第4楽章「あなた自身の中に喜びを見つけられないのなら、人々の中へ入ってください。人民の祝典の図です。」激しい祭りの騒ぎで始まった後、ロシア民謡“野に立つ白樺の木”を元にした素朴で印象的な旋律が、様々に姿を変えながら現れます。この旋律に象徴される民衆の力は、再び現れる「運命のファンファーレ」にもひるむことなく、生きる喜びを謳歌してクライマックスを迎えます。

(S. S記)

通勤・通学服もおしゃれ着もすべて**1日でOK!!**

ドライクリーニングのクイックサービス (午前中にお出し下されば夕方迄に仕上ります)

ファッショングリーニング
スピード・グリーン

●AM9:00~PM7:00(日曜定休)
逗子本店(71)3293
逗子駅前店(73)8114
逗子ハイランド店(72)1131

鎌倉由比ヶ浜店(22)1501
鎌倉大町店(25)3722
鎌倉深沢店(32)2751
藤沢店(22)5595

茅ヶ崎十間坂店(85)9209
茅ヶ崎共恵店(85)7310
茅ヶ崎矢畠店(86)6607
茅ヶ崎茶屋町店(87)2168

出演者名簿

常任指揮者 占谷誠一

団長 日比谷平一郎

運営委員長 山本賢二

インスペクター 芳賀節子

コンサート・マスター 五味俊哉

1st Violin	青柳 由紀 池田 真美 遠藤 勝智 大嶋 武也 桐本 圭三 ○五味 俊哉 白水 千晶 ○高橋 けい子 高橋 良子	Cello	田中 順子 田中 智康 十枝はるか 柱本 理絵 畠中 正志 三門 サカエ ○水上 清 宮下 重美 天辰有紀子	Oboe Clarinet Bassoon	○吉田 龍夫 小林 隆志 竹本 哲也 ○中橋 英純 山本 賢二 片山眞知子 ○前沢 実 望月 俊哉 國分 咲恵	藤本 功 *煤孫さえ子 Percussion 明村直美 ○太田 純 蓑田 俊之 ◇井上 ゆう
2nd Violin	新井 俊成 石橋 智子 井上 康男 宇多 綾子 小沢 礼子 ○河原 寛 喜多埜昇次	Bass	河原 究 志村 篤子 鈴木 達広 中井 良樹 山田 由紀 横田 直行 青木 俊憲	Horn Trumpet	○佐藤 仁樹 芳我 朋子 藤尾 正明 藤岡 浩之 山崎 和之 山田 克彦 内田 淳	*団友 ○パートリーダー ◇賛助出演
Viola	曾根 民子 中橋美木子 中村 裕子 馬場 潔子 平野 京子 八木 育江 内海 俊郎 筈島 純子 河原 美穂 清水 正義	Piccolo & Flute	梅沢 定彦 江口 利哉 大内 達郎 ◇富永 岳夫 福島 晋哉 矢野 健 渡辺 均 菊竹 秀夫 曾根 美樹 山田 美奈子	Trombone & Tuba	○清水 里美 津金 勝技 福地 稔栄 森 久仁子 有賀 功 桜井 貴志 ○日高 隆雄 深田 雅子 府川 創作	

錦響団員募集

コントラバス

経験者歓迎

お問い合わせ

0467-25-3512

田中方

イベント
雑貨店

株サイガード

横浜市中区太田町1-7

《祭事用品専門処》

- ぬいぐるみリース ●アドバルーン
- 名入風船 ●のぼり ●提灯 ●はんてん
- 三角くじ ●記章 ●えんにち用品

045-681-1121(代表)

FAX 662-7779

われたら
ノンタ!



鎌倉の駅を通って
道すがら
若宮大路の左角
『酒まん処』ここに有り
本屋 松風堂



鎌倉市小町1-5-24
TEL. 0467-22-0666

カフェ & レストラン



Saloon The Lime

SINCE 1980 KAMAKURA

鎌倉駅西口ヤノヤビル2F

TEL. 25-1421

フランス料理



小町園

横須賀線下馬ガード脇
TEL. (22) 2370

JURI et MODE

鎌倉市御成町11-2
(やのやビルB1)

TEL. (0467) 22-4105

茅ヶ崎市中海岸1-1-58
(大勝ビル1F)

TEL. (0467) 87-1145

健保・労災取扱

大船接骨院

佐藤元一

大船駅東口ルミネ前

サトウビル

TEL. 0467(45)6700代

信頼と確かな技術の店

メガネの専門店

八幡宮前通り

森川眼鏡店

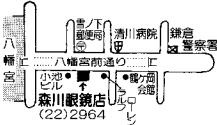
メガネの事ならなんでも相談
お気軽ご。

- 遠中近多焦点レンズ

- 中近多焦点レンズ

- 近用レンズ

あなたに合ったメガネ
を御調製致します。



輸入楽譜専門店

速い…安い…親切…

全国すぐ郵送します。



KAMAKURA
MUSICA

カマクラムジカ

TEL. 0467-24-8766

FAX. 0467-22-9755

〒248 鎌倉市雪の下1-10-5

1st Ave. Kamakura 3F

定休日：木・祝祭日



珈琲・洋菓子

179

小町通り (22) 2689
(22) 8963

クラリネット

レッスンしてみませんか?
(フリータイム制)



横浜市戸塚区戸塚町3755-1-1-307

川下方 TEL 045-865-4885

片山クラリネット教室

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

芋川耳鼻咽喉科クリニック

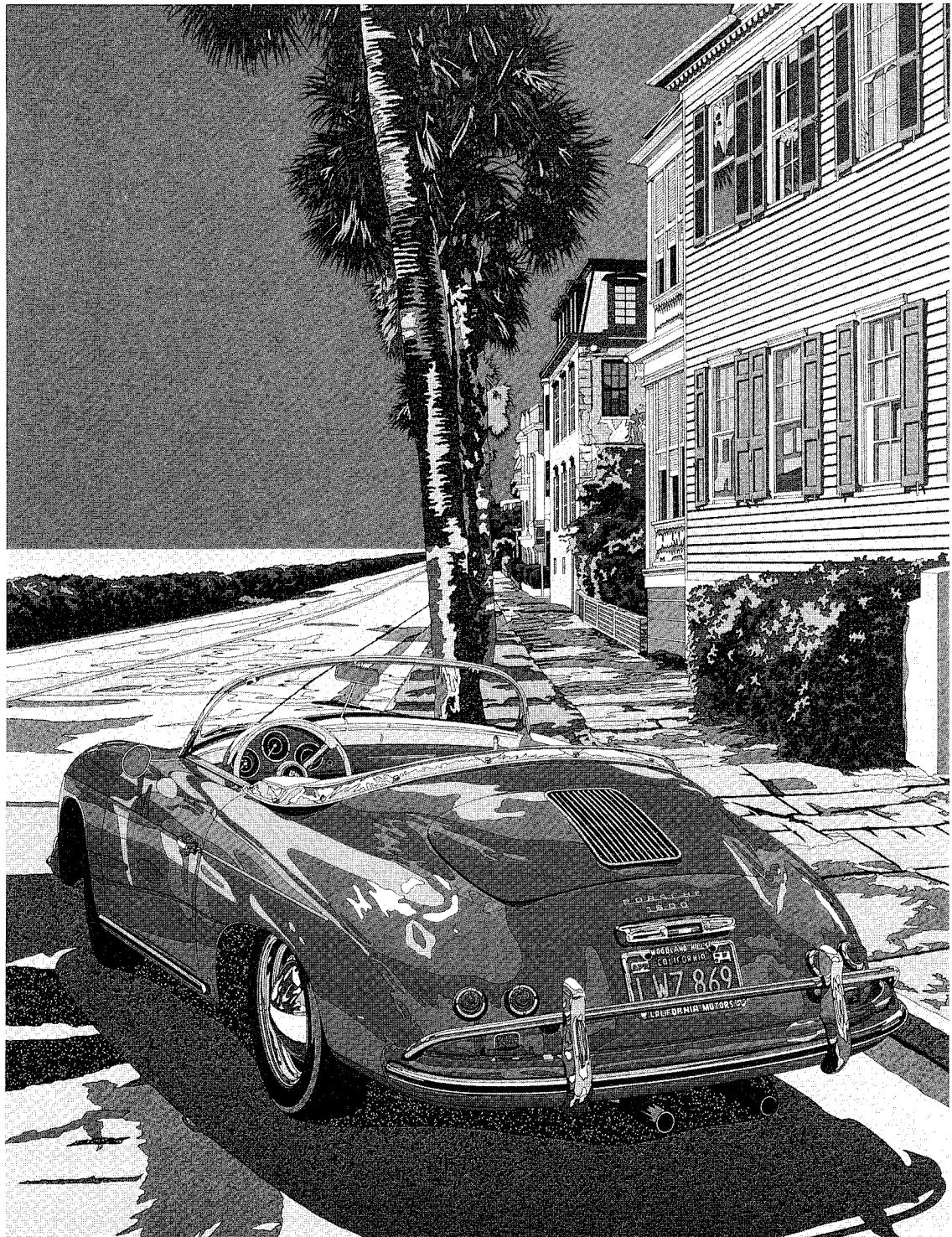
鎌倉・小町壱番館ビル3階

医師 芋川正彦

電話 (24) 7273

芋川英紀

こんにちは湘南



©EIZIN SUZUKI

SHONAN
湘南しんきん

<http://www.shinkin.co.jp/shonan>